

市長からの手紙

天理市長 南 佳策

Vol. 127

「胡隠君を尋ぬ」高啓
(明代の詩人 1336~1374)

渡水復渡水 水を渡り 復た水を渡る
看花還看花 花を看 還た花を看る
春風江上路 春風 江上の路
不覺到君家 覺えず 君が家に到る

この詩は私にとって少年の頃から現在まで、素朴で古風な表現の中から、やがてゆったりとした佇まいの水郷・蘇州の世界に誘ってくれています。

市政をあずかり12年間。さまざまな出来ごと、感慨の中で一市民に戻らせていただきます。ご意見、励ましありがとうございます。



▲今秋の柳本町・柳灯会

◎山辺広域消防本部庁舎、年末に竣工へ

昨年10月3日の起工式から約1年、いま山辺広域行政事務組合消防本部の建て替え工事が急ピッチで進められ、9月末の工事進捗率は73.5%とのこと。

この消防庁舎が完成すると、庁舎棟は鉄筋コンクリート造一部鉄骨造地上3階、県内初の基礎部分が免震構造です。建築面積2,070㎡、延べ面積4,636㎡。また広域化を推進する県内11消防本部の中で、自家給油取扱所を持つ唯一の消防署となり、有事の際には緊急車両への燃料補給もスムーズに行えます。

さらに消防機能を72時間維持できる自家発電設備をもち、大規模災害が発生した時の支援隊の受け入れスペース、広域消防の消防救急デジタル無線の中継局なども整えた消防庁舎としてお目見えすることになっています。

◎10月26日から「天理プレミアム商品券」販売

天理商工会（松本喬会長）では、地元の中小企業向けに、県・市の補助を受けてプレミアム付きの商品券（「天理買物ブキウキ」と「天理リフォーム・メンテ」）を販売することになりました。

お買い物券は、1,000円券が11枚つづりで

10,000円（1人5冊まで）、リフォーム券は額面11,000円を10,000円で（1世帯50枚まで）。

リフォーム券は、住宅リフォームや太陽光発電工事、あるいは自動車の修理・車検、楽器の修理などにも利用できます。発売は10月26日から平成26年2月末まで商工会事務局で。

◎山の辺の道に「記紀・万葉説明板」

奈良県では昨年から平成32年までの9年間、「記紀・万葉プロジェクト」を展開されています。

これに呼応して天理市でも山の辺の道沿いに古事記、日本書紀、万葉集などにちなんだ説明板5基を設置することになりました。

天理市内の北部から順に辿ると、後飛鳥岡本宮の造営に用いられたとされる石上山の「天理砂岩」、恋人へのせつない思いを詠った「布留の高橋」、西の日光と称され来年創建900年を迎える「内山永久寺」、大和神社創建の地ともいわれる「長岡岬」、景行天皇の皇子「ヤマトタケル」の無念と望郷への想いを記すこの説明板。

古の大和のロマンをいつまでも心にとどめていただく新しいポイントとなるでしょう。

▶昨年度の表彰式



功績をたたえ栄えある表彰 平成25年度

天理市表彰式

11月3日(日)10時～ 市文化センター

「文化の日」は、国民が自由と平和を愛し、文化をすすめる日です。本市では、この意義を受け、11月3日に市文化センターで「表彰式」を行います。

表彰を受けられるのは、市政の発展に寄与された人をはじめ、教育文化の振興、福祉の向上、産業経済の振興、善行を尽くされた人など、市民生活の全領域において特にすぐれた功績のあった方々です。

この式典は、本市の発展に多大なる貢献をいただきました方々に心から感謝と敬意を表し、その功績を市を挙げてたたえるものです。多くの市民の皆さんとともに、祝福しましょう。

同時に市教育委員会では、教育・文化・スポーツ・学習活動など各分野において優秀な人、模範となる人、指導者などたたえる「教育表彰式」を行います。

